

音楽朗読劇

星の王子さま

with 立石 勇気



「たいせつなものは
目に見えない」

原作 サン・テグジュペリ
脚色 マーシャル 重江
ピアニスト 立石 勇気

出演 王子 (マーシャル 重江) ・パイロット (吾朗)
きつね (三上) ・バラ (大内 美瑞穂) ・へび (10⁻²⁴) ・王様 (高橋 よしひろ)
呑み助/地理学者 (永田 誠) ・うぬぼれ男 (ナナン) ・点灯夫 (工藤 豊明)

スタッフ 照明 (長瀬 真由美・カメオカ・工藤 豊明) ・音響 (村岡 恵) ・映像 (武藤 秀明)
道具 (永田 誠) ・ヘアメイク (SAYAKA) ・広報 (真坂 克哉)

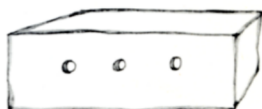
制作 ワクワクリーディングの会
後援 山形市

2024.3.31(日)

やまぎん県民ホール

3階 スタジオ2

開場14:30 開演15:00



TICKET

一般販売日

2024.2.1(木)

全席自由席

一般 1,000円

小学生以下 無料

※原則前売販売のみとなります。
※小学生以下も予約が必要です

web販売・予約



窓口販売・電話予約

やまぎん県民ホールチケットデスク

TEL : 023-664-2204 (休館日を除く10時~19時)

窓口: ホール1階事務室

※販売初日は電話のみ・窓口販売は翌日10:00~

お問い合わせ先: ワクワクリーディングの会・マーシャル TEL.090-1779-6137

What is ワクワクリーディングの会？

私たちは2021年3月～とあるプロジェクトの為に集結し、コールセンターで従事するオペレーター集団です。幅広い世代の方とお話をする機会が多い中で、「ゆっくり、丁寧に、正しく、美しい対応」を目標にかかげ、業務の合間には対応の品質向上を目指す研修や取り組みも多々行ってまいりました。そんな中、仕事で得たものを山形市での文化的な活動に還元できないかと考えるようになり「話すプロ」である”オペレーターによる「朗読劇」の企画”を実現させようとリーディングの会結成に至りました。

初回公演としてはちょうど1年前の3月に「朗読劇 私の頭の中の消しゴム」を私達のホームグラウンドである「霞城セントラル」内、1階アトリウムにて上演。たくさんのお客様にご来場頂き、幕を下ろす事ができました。

第2回公演となる本公演に於いては発表の場をやまぎん県民ホールに移し、演者も前回の2名から9名に増員、日本各地でご活躍中のピアニスト「立石勇氣」氏も迎えパワーアップした「音楽朗読劇」としてお届けします。

「リーディングを通して大切な事を伝える」使命の下、第二回公演の題材に選んだのはサンテグジュペリ作の不朽の名作「星の王子さま」。

小さなお子様からかつて子どもだった全ての大人の方達に、私たちと一緒に「目には見えない大切なもの」を見つけて頂けたら幸いです。



演目『星の王子さま』

サンテグジュペリ作の星の王子さま (Le petit Prince*直訳”小さな王子”)は1943年の初版以来、200以上の国と地域の言葉に翻訳されています。日本では約70年前の1953年、最初の翻訳で「星の王子さま」として刊行され、今も世界中で愛読されている名作です。物語は、

砂漠に不時着したパイロットが王子さまと出会うところから始まります。話している内に王子さまは、とある小惑星からやってきた事を知ります。王子さまの星には、王子さまが大切に世話をしていた「バラ」がいましたがある日バラとケンカした事をきっかけに、王子さまは他の星の世界を見るために旅にでかけます。

旅の途中、王子さまは数々の変な大人たちに出会います。そして、王子さまの旅の何番目かの星、「地球」で出会ったキツネとは友だちになる事ができました。しかし、旅を続ける王子さまはそのキツネにも別れを告げなければなりません。



キツネはそんな王子さまに「大切なものは目に見えない」という秘密の言葉をプレゼントするのです。王子さまの旅の話を聞いたり、共に困難を乗り越えながら、パイロットと王子さまも次第に友だちになっていきます。しかし、王子さまが地球にたどりついてちょうど1年になる頃、パイロットと王子さまにも別れの時が近づいていたのでした。王子さまが投げかける珠玉のメッセージの数々を新進気鋭のピアニスト「立石勇氣」氏の美しいピアノの調べに乗せてお届けします。ワクワクリーディングの会が織りなす「星の王子さま」の世界をお楽しみ下さい。

立石勇氣 (ピアニスト)



ピアノではこれまでにパリ・グアム・ソウルなど国内外でのコンサートに出演。現在も関東を中心に全ての週末で演奏のご依頼を頂いており、2024年はパリでの演奏会にも出演する。舞台や映像に関する音楽作成も数多く手掛けており、学校用映像教材の音楽も務める(新宿区教育委員会より)指揮者としてもこれまでオーケストラ・吹奏楽・合唱・オペラでタクトを執り、2024年より東京大学でオペラ副指揮者、埼玉県川越市にて弦楽アンサンブルの指揮指導を務める。

元(株)ローランド ピアノ講師